

**工学研究科 工学専攻（博士後期課程）**

専門分野	授業科目	単位	必修 の別 選択	標準 履修年次	備考
機械・電気情報	システム工学演習 1	2	選択必修	1	「機械・電気情報」「物質・材料」「数理情報システム科学」のうち、いずれかひとつの専門分野の科目について、30単位以上を修得すること。  システム工学研究 1、2、3、物質科学研究 1、2、3、数理情報システム科学研究 1、2、3 のいずれかにおいて研究中間発表を行わなければならない。*
	システム工学演習 2	2	選択必修	1・2	
	システム工学演習 3	2	選択必修	1・2・3	
	システム工学研究 1	8	選択必修	1	
	システム工学研究 2	8	選択必修	1・2	
	システム工学研究 3	8	選択必修	1・2・3	
物質・材料	物質科学演習 1	2	選択必修	1	
	物質科学演習 2	2	選択必修	1・2	
	物質科学演習 3	2	選択必修	1・2・3	
	物質科学研究 1	8	選択必修	1	
	物質科学研究 2	8	選択必修	1・2	
	物質科学研究 3	8	選択必修	1・2・3	
数理情報システム科学	数理情報システム科学演習 1	2	選択必修	1	
	数理情報システム科学演習 2	2	選択必修	1・2	
	数理情報システム科学演習 3	2	選択必修	1・2・3	
	数理情報システム科学研究 1	8	選択必修	1	
	数理情報システム科学研究 2	8	選択必修	1・2	
	数理情報システム科学研究 3	8	選択必修	1・2・3	
共通	コ ロ キ ウ ム 1	1	選択	1・2・3	
	コ ロ キ ウ ム 2	1	選択	1・2・3	

\*原則として論文審査前年度中に研究中間発表を行う。

## 工学研究科 工学専攻（博士後期課程）カリキュラム・マップ

区分	授業科目	区分	単位	配当年次	ディプロマ・ポリシー		
					①	②	
					高度に専門的な業務に必要な研究能力とその基礎となる豊かな学識を修得し、それを技術開発や学術研究に応用することができる。	高度な技術開発や学術研究を遂行するために、技術者・研究者のグループを組織し、リーダーシップをとることができる。	
博士後期課程	機械・電気情報	システム工学演習 1	選択必修	2	1	●	●
		システム工学演習 2	選択必修	2	1・2	●	●
		システム工学演習 3	選択必修	2	1・2・3	●	●
		システム工学研究 1	選択必修	8	1	●	●
		システム工学研究 2	選択必修	8	1・2	●	●
		システム工学研究 3	選択必修	8	1・2・3	●	●
	物質・材料	物質科学演習 1	選択必修	2	1	●	●
		物質科学演習 2	選択必修	2	1・2	●	●
		物質科学演習 3	選択必修	2	1・2・3	●	●
		物質科学研究 1	選択必修	8	1	●	●
		物質科学研究 2	選択必修	8	1・2	●	●
		物質科学研究 3	選択必修	8	1・2・3	●	●
	数理情報システム科学	数理情報システム科学演習 1	選択必修	2	1	●	●
		数理情報システム科学演習 2	選択必修	2	1・2	●	●
		数理情報システム科学演習 3	選択必修	2	1・2・3	●	●
		数理情報システム科学研究 1	選択必修	8	1	●	●
		数理情報システム科学研究 2	選択必修	8	1・2	●	●
		数理情報システム科学研究 3	選択必修	8	1・2・3	●	●
	共通	コロキウム 1	選択	1	1・2・3	●	
		コロキウム 2	選択	1	1・2・3	●	